

連携中枢都市宣言書

令和3年11月30日
福島市

目 次

連携中枢都市宣言	1
<u>1. 本市との連携が想定される市町村</u>	
（1）連携が想定される市町村の名称	2
<u>2. 本市に対する通勤通学の割合が10%以上である市町村の名称</u>	
（1）本市に対する通勤通学の割合が10%以上である市町村の名称	3
（2）上記以外で本市と連携する意思を有する市町村の名称	3
<u>3. 圏域の現在の人口と将来推計人口</u>	
（1）構成市町村別の人口と将来推計人口	5
（2）圏域の人口と高齢化率の推移	5
<u>4. 圏域内の産業の状況</u>	
（1）産業3部門の状況	6
（2）製造業	7
（3）農業	7
<u>5. 圏域内の都市機能の集積状況</u>	
（1）医療	9
（2）教育	11
（3）公共施設	12
（4）商業施設等	15
（5）交通	16
<u>6. 近隣市町村と連携して取り組むことを想定する分野</u>	19

連 携 中 枢 都 市 宣 言

現在急激に進行しつつある人口減少・少子高齢化は、消費や生産活動の縮小、税収の減少、社会保障費の増大など、社会経済に深刻な影響をもたらします。

とりわけ、地方都市においては、東京一極集中が進む中、特に若年層の女性人口が減少するとともに、晩婚化が進む状況と相まって、出生数も増えず、地域の持続可能性が弱まっていくことが懸念されます。

こうした状況に対応していくためには、生活圏や経済圏を同じくする近隣自治体がそれぞれの強みを合わせ、広域連携により大きな効果をもたらす施策とともに、ポストコロナ時代において地方暮らしに目を向ける方々を一層引きつける施策を戦略的かつ積極的に推し進め、人口減少の流れを変え、持続可能な地方都市圏を形成することが重要です。

福島市を中心とした福島圏域においては、通勤・通学をはじめ、観光や農業等の交流が盛んに行われてきており、平成30年11月には、自治体連携の枠組みとして「福島圏域連携推進協議会」を設立し、広域連携の取り組みを進めてきました。

東京圏からのアクセスが良く、都市としての高い生活機能と利便性を持ちながら、豊かな自然と農村が織りなす田園を併せ持ち、温かみのある地域社会が形成された中で、ゆとりのある生活をおくることが出来る圏域であり、南東北の要の都市圏としてさらなる発展を目指していく必要があります。

また、東日本大震災からの復興はまだ道半ばであり、県都福島市を有する圏域として、充実した道路ネットワーク等を活用して復興創生をさらに推進し、本県の復興創生をけん引していかなければなりません。

本市は、圏域の中心都市として、圏域市町村とさらに連携を深め、それぞれの持つ都市機能や強み、特長等を活かしながら「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」に積極的に取り組み、圏域住民には「暮らしやすい、住み続けたい」と思ってもらうとともに、圏域外の人には「住んでみたい」と思ってもらえるような魅力あふれる圏域を実現するため、中心的な役割を担い、取り組んでいく決意であることをここに宣言いたします。

令和3年11月30日

福島市長 木 幡 浩

1. 本市との連携が想定される市町村

(1) 連携が想定される市町村の名称

二本松市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、飯舘村
(計3市3町2村)

【本市との連携が想定される市町村】



2. 本市に対する通勤通学の割合が10%以上である市町村の名称

(1) 本市に対する通勤通学の割合が10%以上である市町村の名称

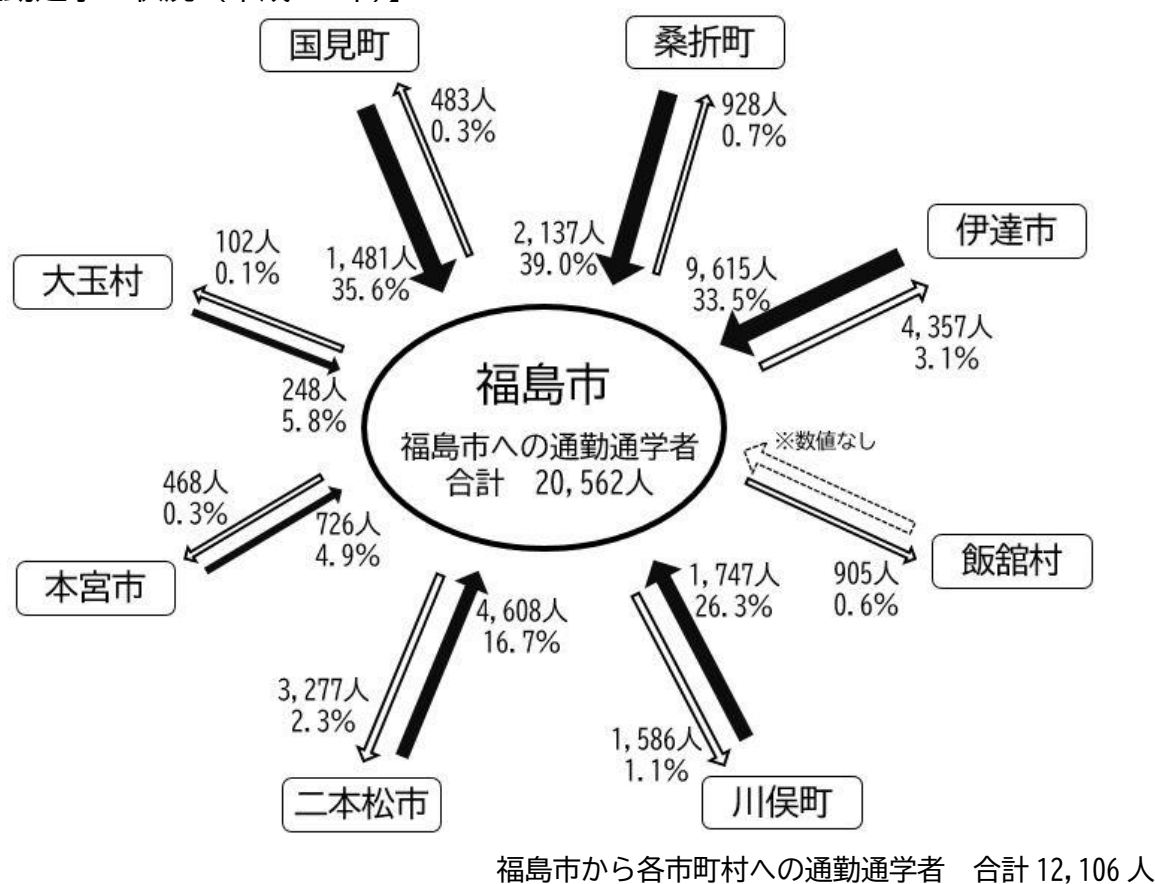
二本松市(16.7%)、伊達市(33.5%)、桑折町(39.0%)、国見町(35.6%)、川俣町(26.3%)

※カッコ内は平成27年国勢調査に基づき算出された福島市への通勤通学の割合を表す

(2) 上記以外で本市と連携する意思を有する市町村の名称

本宮市、大玉村、飯舘村

【通勤通学の状況（平成27年）】



【参考】

1. 各市町村から福島市への通勤通学の割合

市町村	各市町村に常住 する通勤通学者 数 a (人)	うち自宅で従業 b (人)	福島市への通勤 通学者数 c (人)	福島市への通勤 通学割合 c/(a-b) (%)
二本松市	32,216	4,603	4,608	16.7%
伊達市	34,571	5,854	9,615	33.5%
本宮市	16,787	1,874	726	4.9%
桑折町	6,603	1,122	2,137	39.0%
国見町	5,199	1,035	1,481	35.6%
川俣町	7,511	862	1,747	26.3%
大玉村	4,977	735	248	5.8%
飯舘村	-	-	-	-
全体	107,864	16,085	20,562	22.4%

資料：総務省「国勢調査」

※飯舘村は数値なし

2. 福島市から各市町村への通勤通学の割合

市町村	福島市に常住す る通勤通学者数 d (人)	うち自宅で従業 e (人)	福島市から各市 町村への通勤通 学者数 f (人)	福島市から各市 町村への通勤通 学割合 f/(d-e) (%)
福島市	155,200	13,534		
二本松市			3,277	2.3%
伊達市			4,357	3.1%
本宮市			468	0.3%
桑折町			928	0.7%
国見町			483	0.3%
川俣町			1,586	1.1%
大玉村			102	0.1%
飯舘村			905	0.6%
全体	155,200	13,534	12,106	8.5%

資料：総務省「国勢調査」

3. 圏域の現在の人口と将来推計人口

(1) 構成市町村別の人口と将来推計人口

(単位 総人口：人 高齢化率：％)

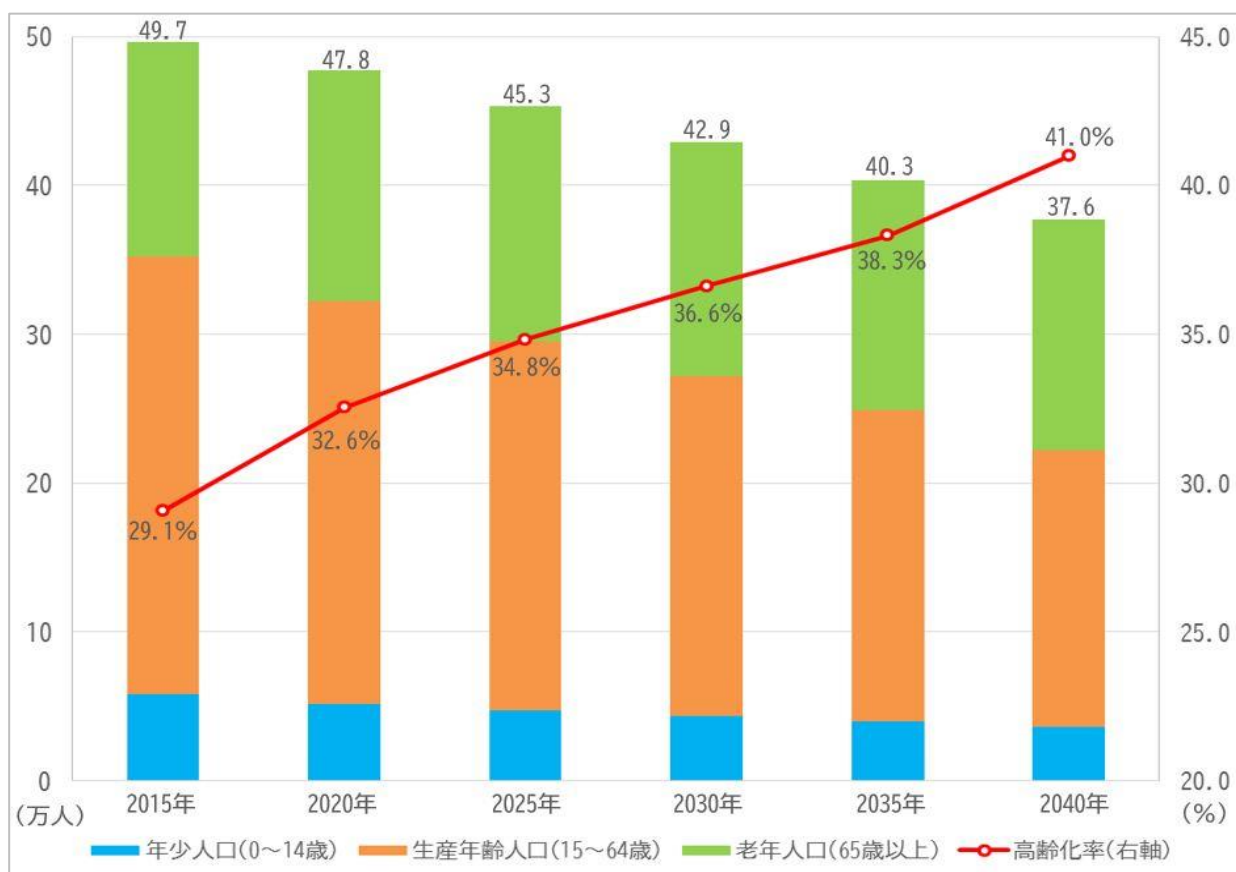
市町村	区分	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)	2025年 (令和7年)	2030年 (令和12年)	2035年 (令和17年)	2040年 (令和22年)	増減 (2015年比)
福島市	総人口	294,247	285,196	271,653	257,586	242,656	226,845	△22.9%
	(高齢化率)	27.7	31.2	33.5	35.5	37.8	41.1	13.4
二本松市	総人口	58,162	55,120	51,927	48,763	45,527	42,103	△27.6%
	(高齢化率)	30.1	34.7	38.0	39.9	41.2	43.2	13.1
伊達市	総人口	62,689	59,234	55,617	52,021	48,383	44,678	△28.7%
	(高齢化率)	31.9	35.3	37.2	38.8	40.2	42.2	10.3
本宮市	総人口	30,924	30,241	29,428	28,543	27,573	26,482	△14.4%
	(高齢化率)	26.2	28.9	30.9	32.2	32.7	34.2	8.0
桑折町	総人口	12,271	11,532	10,769	10,016	9,262	8,506	△30.7%
	(高齢化率)	34.8	38.2	39.8	41.0	41.9	43.5	8.7
国見町	総人口	9,494	8,879	8,230	7,577	6,917	6,252	△34.1%
	(高齢化率)	35.9	39.3	39.9	39.6	38.0	37.2	1.3
川俣町	総人口	14,300	13,135	11,994	10,911	9,867	8,847	△38.1%
	(高齢化率)	36.6	39.9	42.6	43.8	44.6	45.9	9.3
大玉村	総人口	8,679	8,880	8,743	8,533	8,261	7,926	△8.7%
	(高齢化率)	25.7	28.0	30.3	31.9	32.3	34.8	9.1
飯館村	総人口	5,773	5,360	4,960	4,611	4,271	3,917	△32.1%
	(高齢化率)	33.7	38.3	42.7	44.3	43.9	44.1	10.4
圏域全体	総人口	496,539	477,577	453,321	428,561	402,717	375,556	△24.4%
	(高齢化率)	29.1	32.5	34.8	36.6	38.3	41.0	11.9

資料：各市町村人口ビジョン

※飯館村は、「飯館村過疎地域持続的発展計画」(避難先人口も加味)

※「増減(2015年比)」は、総人口については増減率、高齢化率については増減ポイントを表す

(2) 圏域の人口と高齢化率の推移



資料：各市町村人口ビジョン

4. 圏域内の産業の状況

(1) 産業3部門の状況

①産業別事業所数

市町村	第1次産業		第2次産業		第3次産業		合計	
	(事業所数)	(構成比)	(事業所数)	(構成比)	(事業所数)	(構成比)	(事業所数)	(構成比)
福島市	37	33.9%	1,862	46.5%	10,873	64.5%	12,772	60.9%
二本松市	27	24.8%	636	15.9%	1,787	10.6%	2,450	11.7%
伊達市	19	17.4%	648	16.2%	1,899	11.3%	2,566	12.2%
本宮市	5	4.6%	370	9.2%	1,046	6.2%	1,421	6.8%
桑折町	3	2.8%	121	3.0%	370	2.2%	494	2.4%
国見町	4	3.7%	89	2.2%	233	1.4%	326	1.6%
川俣町	5	4.6%	183	4.6%	463	2.7%	651	3.1%
大玉村	8	7.3%	70	1.7%	157	0.9%	235	1.1%
飯舘村	1	0.9%	26	0.6%	21	0.1%	48	0.2%
圏域全体	109	100.0%	4,005	100.0%	16,849	100.0%	20,963	100.0%

(県全体に対する圏域の割合)

福島県	640	—	17,436	—	67,884	—	85,960	—
圏域全体	109	17.0%	4,005	23.0%	16,849	24.8%	20,963	24.4%

資料：平成28年経済センサス-活動調査

※第1次産業の事業所は法人格を持つ農林業者で、個人の農家等は含まない

②産業別従業者数

市町村	第1次産業		第2次産業		第3次産業		合計	
	(人)	(構成比)	(人)	(構成比)	(人)	(構成比)	(人)	(構成比)
福島市	403	35.3%	28,104	47.8%	101,790	70.7%	130,297	63.9%
二本松市	219	19.2%	9,757	16.6%	12,192	8.5%	22,168	10.9%
伊達市	258	22.6%	7,113	12.1%	12,575	8.7%	19,946	9.8%
本宮市	50	4.4%	6,612	11.3%	9,276	6.4%	15,938	7.8%
桑折町	36	3.2%	2,493	4.2%	2,341	1.6%	4,870	2.4%
国見町	53	4.6%	944	1.6%	1,492	1.0%	2,489	1.2%
川俣町	37	3.2%	2,613	4.4%	2,795	1.9%	5,445	2.7%
大玉村	67	5.9%	731	1.2%	1,441	1.0%	2,239	1.1%
飯舘村	18	1.6%	376	0.6%	158	0.1%	552	0.3%
圏域全体	1,141	100.0%	58,743	100.0%	144,060	100.0%	203,944	100.0%

(県全体に対する圏域の割合)

福島県	7,626	—	244,202	—	554,302	—	806,130	—
圏域全体	1,141	15.0%	58,743	24.1%	144,060	26.5%	203,944	25.3%

資料：平成28年経済センサス-活動調査

※第1次産業の従業者は法人格を持つ農林業者で、個人の農家等は含まない

(2) 製造業

市町村	事業所数		従業者数		製造品出荷額		付加価値額	
	(所)	(構成比)	(人)	(構成比)	(百万円)	(構成比)	(百万円)	(構成比)
福島市	324	39.9%	17,147	42.8%	563,687	43.0%	227,027	46.1%
二本松市	145	17.8%	7,391	18.4%	197,524	15.1%	71,846	14.6%
伊達市	133	16.4%	4,307	10.8%	169,608	13.0%	38,204	7.8%
本宮市	85	10.5%	5,503	13.7%	262,961	20.1%	86,614	17.6%
桑折町	33	4.1%	2,438	6.1%	52,941	4.0%	31,707	6.4%
国見町	20	2.5%	660	1.6%	12,027	0.9%	6,586	1.3%
川俣町	46	5.7%	1,778	4.4%	31,724	2.4%	14,532	3.0%
大玉村	22	2.7%	591	1.5%	14,639	1.1%	12,736	2.6%
飯舘村	5	0.6%	248	0.6%	4,487	0.3%	2940	0.6%
圏域全体	813	100.0%	40,063	100.0%	1,309,598	100.0%	492,192	100.0%

(県全体に対する圏域の割合)

福島県	3,518	—	160,250	—	5,246,465	—	2,203,044	—
圏域全体	813	23.1%	40,063	25.0%	1,309,598	25.0%	492,192	22.3%

資料：RESAS 2018 年 経済産業省「工業統計調査」再編加工、
総務省・経済産業省「経済センサス活動調査」再編加工

(3) 農業

市町村	農業産出額 (推計)		販売農家数	
	(千万円)	(構成比)	(戸)	(構成比)
福島市	1,783	31.1%	3,094	30.8%
二本松市	961	16.7%	2,097	20.9%
伊達市	1,626	28.3%	2,136	21.3%
本宮市	236	4.1%	881	8.8%
桑折町	304	5.3%	486	4.8%
国見町	338	5.9%	532	5.3%
川俣町	189	3.3%	251	2.5%
大玉村	289	5.0%	530	5.3%
飯舘村	14	0.2%	39	0.4%
圏域全体	5,740	100.0%	10,046	100.0%

(県全体に対する圏域の割合)

福島県	20,657	—	41,060	—
圏域全体	5,740	27.8%	10,046	24.5%

資料：農林水産省 令和元年市町村別農業産出額 (推計)、2020 年農林業センサス

【参考】各市町村の多彩な農産物

市町村	農産物
福島市	米、きゅうり、ミニトマト、ほうれんそう、いちご、さくらんぼ、もも、なし、ぶどう、りんご、小菊
二本松市	きゅうり、トマト、なす、にら、つるむらさき、椎茸、なめこ、りんご、スプレー菊
伊達市	米、きゅうり、トマト、にら、スナッペンとう、葉わさび、春菊、もも、ぶどう、りんご、さくらんぼ、いちご、あんぽ柿
本宮市	米、きゅうり、チェリートマト、アスパラガス、とろろ芋、しいたけ、ぎんなん、大核無柿（おおたねなしがき）、りんご
桑折町	米、きゅうり、アスパラガス、もも、りんご、いちご、ぶどう、あんぽ柿
国見町	米、もも、りんご、さくらんぼ、プラム、蜂屋柿（あんぽ柿、生柿）
川俣町	川俣シャモ、きゅうり、チェリートマト、アンズリウム、トルコギキョウ、カーネーション、小菊
大玉村	米、そば、きゅうり、りんご
飯舘村	米、和牛、インゲン、アスパラガス、行者ニンニク、ブルーベリー、なつはぜ、葉わさび、えごま、なたね、そば、トルコギキョウ、リンドウ、宿根カスミソウ、スターチス、アルストロメリア

資料：各市町村

5. 圏域内の都市機能の集積状況

(1) 医療

①医療機関数

市町村	病院数	一般診療所数
福島市	21	250
二本松市	3	41
伊達市	3	42
本宮市	2	16
桑折町	0	7
国見町	1	4
川俣町	1	13
大玉村	0	1
飯舘村	0	2
圏域全体	31	376

資料：令和元年福島県保健統計の概況

②医療従事者

市町村	全産業 従業者数 (人)	うち医療業 従業者数 (人)	医療業従業者 数の割合
福島市	115,159	12,837	11.1%
二本松市	16,644	580	3.5%
伊達市	15,204	1,665	11.0%
本宮市	8,971	685	7.6%
桑折町	3,297	73	2.2%
国見町	1,506	41	2.7%
川俣町	4,107	74	1.8%
大玉村	1,521	9	0.6%
飯舘村	382	2	0.5%
圏域全体	166,791	15,966	9.6%
福島県	659,939	54,800	8.3%
全国	54,860,724	3,843,440	7.0%

資料：RESAS「産業構造マップ」2016年 従業者数（企業単位）中分類

③救急医療機関等

区分		市町村	医療機関等
三次救急		福島市	公立大学法人福島県立医科大学附属病院
二次救急	救急告示病院	福島市	福島赤十字病院
			一般財団法人大原記念財団大原総合病院
			済生会福島総合病院
			医療生協わたり病院
			福島西部病院
			福島第一病院
			福島南循環器科病院
			あづま脳神経外科病院
			一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院
			公立大学法人福島県立医科大学附属病院
		二本松市	医療法人辰星会柊記念病院
			独立行政法人地域医療機能推進機構二本松病院
		伊達市	北福島医療センター
		本宮市	医療法人慈久会谷病院
	国見町	公立藤田総合病院	
	川俣町	済生会川俣病院	
	病院群輪番制	福島市	福島市救急医療病院群輪番制運営協議会（11 病院）
		二本松市	安達地方広域行政組合（4病院）
		本宮市	
		大玉村	
伊達市		伊達地方病院群輪番制協議会（3病院）	
桑折町			
国見町			
川俣町			
飯舘村		相馬地方病院群輪番制協議会（6病院）	
一次救急		福島市	福島市夜間急病診療所
			福島市休日救急歯科診療所
基幹災害拠点病院		福島市	公立大学法人福島県立医科大学附属病院
地域災害拠点病院		福島市	福島赤十字病院
総合周産期母子医療センター		福島市	公立大学法人福島県立医科大学附属病院
地域周産期母子医療センター		福島市	一般財団法人大原記念財団大原総合病院

資料：第七次福島県医療計画

【参考】 三次救急医療機関：その他の医療機関では対応できない重篤患者への医療を担当し、地域の救急患者を最終的に受け入れる役割を果たす。

二次救急医療機関：地域で発生する救急患者への診療と応急処置を行い、必要に応じて入院治療を行う。

(2) 教育

①高等教育機関

分類	所在地	区分	学校	学部・学科等	学生数 (人)
大学	福島市	国立	福島大学	人間発達文化学類	3,041
				行政政策学類	
				経済経営学類	
				共生システム理工学類	728
				食農学類	311
				大学院	251
		県立	福島県立医科大学	医学部	799
				看護学部	339
				保健科学部	143
				大学院	289
短期 大学	福島市	私立	福島学院大学	福祉学部	401
				大学院	14
			福島学院大学 短期大学部	保育学科	302
				食物栄養学科	
				情報ビジネス学科	
			桜の聖母短期大学	生活科学科	269
				キャリア教養学科	

資料：令和3年度「福島市の教育」

②専修学校

所在地	学校
福島市	福島県立総合衛生学院、尚志学園専修学校、有朋高等学院、福島看護専門学校、大原看護専門学校、フィジカルムーブメント専門学校、学校法人福島県高等理容美容学院
二本松市	福島介護福祉専門学校

資料：福島県ホームページ 令和2年度私立学校名簿

(3) 公共施設

①図書館・図書室

市町村	図書館・公民館図書室	蔵書数(冊)	貸出数(冊)
福島市	福島県立図書館	1,220,595	143,296
	福島市立図書館	858,143	828,805
	西口ライブラリー	38,110	
	子どもライブラリー	33,648	
二本松市	二本松図書館	97,004	147,448
	岩代図書館	75,758	28,859
伊達市	伊達市立図書館	180,574	127,838
本宮市	本宮市立しらさわ夢図書館	125,524	119,985
	中央公民館図書室		
桑折町	中央公民館分室「遊学館よも～よ」	24,506	15,446
国見町	国見町図書館	38,456	14,226
川俣町	川俣町中央公民館	24,720	17,864
大玉村	あだたらふるさとホール	19,869	9,012
飯舘村	飯舘村交流センターふれ愛館	4,228	354
圏域全体		2,812,893	1,510,695

資料：福島県公共図書館等実態調査報告 2021(令和3)年度版、各市町村

②スポーツ施設

<体育館>

市町村	施設
福島市	あづま総合体育館、福島トヨタクラウンアリーナ、西部体育館、東部体育館、南体育館、NCVふくしまアリーナ、十六沼公園(体育館)、清沢地区体育館、松川地区体育館、飯野地区体育館
二本松市	城山総合体育館、城山第二体育館、岳下体育館、あだたら体育館、石井体育館、大平体育館、安達体育館、岩代第二体育館、新殿体育館、旭体育館、東和第一体育館、東和第二体育館、二本松住民センター体育室、塩沢住民センター体育室、杉田住民センター(体育館)、木幡住民センター体育館、水舟体育館、戸沢住民センター(体育室)
伊達市	伊達体育館、梁川体育館、保原体育館、保原第二体育館(ユニーユニー体育館)、月舘体育館、霊山体育館
本宮市	総合体育館、仁井田体育館、荒井体育館、白沢体育館
桑折町	桑折町民体育館
国見町	観月台文化センター体育館、上野台総合運動公園(上野台体育館、柏葉体育館)、森江野第2体育館、国見東部高齢者等活性化センター体育館
川俣町	川俣町体育館
大玉村	村民体育館
飯舘村	体育館(飯舘村立いいたて希望の里学園)※社会体育施設として貸出

<野球場>

市町村	施設
福島市	あづま球場、信夫ヶ丘球場、飯坂野球場、飯野野球場
二本松市	安達野球場
伊達市	ほばら大泉球場（保原総合公園）
本宮市	白沢野球場、しらさわグリーンパーク、神座運動場
飯舘村	いいたて球場(いいたてスポーツ公園)

<水泳場>

市町村	施設
福島市	あづま総合運動公園室内プール、中央市民プール、森合市民プール
二本松市	二本松しんきん城山プール
伊達市	梁川プール、保原プール
本宮市	子ども屋外プール、市民プール、白沢B&G海洋センター
桑折町	屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ！」
国見町	上野台総合運動公園（プール）
大玉村	村民プール

<その他スポーツ施設等>

市町村	施設
福島市	あづま総合運動公園（とうほう・みんなのスタジアム、補助陸上競技場、テニスコート等）、福島市相撲場、信夫ヶ丘競技場、十六沼公園（スポーツ広場、テニスコート、サッカー場、スケートボードパーク、屋根付運動場）、森合運動公園（弓道場、庭球場、多目的広場）、飯坂武道場、信夫ヶ丘総合運動公園運動施設、荒川運動公園運動施設、松川運動公園運動施設、長老橋運動公園運動施設、須川運動公園運動施設、蓬萊中央公園運動施設、あぶくま川サイクリングロード、NCVふくしまパークゴルフ場、野田地区運動場、下川崎地区運動場、上鳥渡地区運動場、平野地区運動場、庭坂簡易運動場、飯野地区運動場、湯野地区運動場、清沢地区運動場、松川地区運動場、千貫森庭球場、クレ射撃場
二本松市	城山総合グラウンド、城山庭球場、二本松屋内ゲートボール場、城山弓道場、岳公園庭球場、岳公園グラウンド、岩代運動場、岩代テニスコート、屋内ゲートボール場「岩代お達者道場」、屋内ゲートボール場「すぱーく東和」、カントリーパークとうわ、二本松市総合射撃場、阿武隈漕艇場

伊達市	伊達運動場、東運動場、伊達庭球場、伊達屋内運動場（ファミリーパークだて）、五十沢運動広場、大枝農村広場、白根農村広場、山舟生農村広場、梁川テニスコート、梁川弓道場、梁川屋内ゲートボール場、梁川屋内・屋外運動場（パレオパークやながわ）、保原総合公園（ほばら大泉グラウンド、ほばら大泉テニスコート、ほばら大泉相撲場、伊達市パークゴルフ場）、中瀬グラウンド、上保原屋内運動場（スマイルパークほばら）、霊山運動広場、月舘運動場、屋内ゲートボール場（すぱーく月舘）
本宮市	荒井運動場、青田運動場、白沢運動場、コミュニティ交流広場パークゴルフ場、白沢庭球場、本宮運動公園庭球場、白沢シルバースポーツセンター、仁井田運動場、本宮運動公園多目的グラウンド、屋内運動場（まゆみアリーナ）
桑折町	桑折テニスコート、桑折町民運動場
国見町	上野台運動公園（総合運動場、テニスコート、グリーンアリーナ923）
川俣町	おてひめわくわくランド（川俣町子どもの屋内運動場）
大玉村	村民運動場、村民テニスコート
飯舘村	陸上競技場・サッカー場、屋内・屋外コート（いいたてスポーツ公園）

資料：各市町村

③文化ホール・文化施設等

市町村	施設
福島市	とうほう・みんなの文化センター、福島県立美術館、パルセいいざか、ふくしん夢の音楽堂、福島市市民会館、キョウワグループ・テルサホール、A・O・Z（アオウゼ）、こむこむ、じょーもぴあ宮畑、福島市民家園、福島市写真美術館、古関裕而記念館、旧堀切邸、旧佐久間邸、御倉邸、草心苑、U F Oふれあい館、浄土平天文台
二本松市	岩代総合文化ホール、二本松市民会館、安達文化ホール、東和文化センター、コンサートホール、市民交流センター、二本松市勤労者研修センター、大山忠作美術館、地域文化伝承館、歴史資料館、道の駅「安達」智恵子の里・和紙伝承館
伊達市	伊達市ふるさと会館、伊達市梁川美術館、伊達市保原歴史文化資料館・旧亀岡家住宅（保原総合公園）
本宮市	サンライズもとみや、本宮市地域交流センター（モコステーション）、歴史民俗資料館、白沢ふれあい文化ホール、しらさわカルチャーセンター
桑折町	桑折町屋内温水プール・多目的スタジオ「イコーゼ!」、うぶかの郷、種徳美術館、旧伊達郡役所
国見町	国見町観月台文化センター、文化財センター「あつかし歴史館」
川俣町	川俣町中央公民館、羽山の森美術館、からりこ館、おりもの展示館
大玉村	大玉村農村環境改善センター、あだたらふるさとホール
飯舘村	宿泊体験館きこり、交流センターふれ愛館

資料：各市町村

(4) 商業施設等

区分	市町村	施設・店舗数	施設、店舗
高度な中心拠点施設	福島市	(1)	福島駅東口地区市街地再開発事業※令和8年度開館予定 ①福島駅前交流・集客拠点施設（コンベンション・交流機能） ②商業、業務（オフィス） ③ホテル ④住居（分譲マンション） ⑤駐車場（自走式）
主要ショッピングセンター (10,000㎡以上)	福島市	2	イオン福島店、ダイユーエイトMAX
	伊達市	(1)	（仮称）イオンモール北福島 ※令和6年以降開業予定
	大玉村	1	SUPER CENTER PLANT-5大玉店
道の駅	福島市	1	つちゆ
		(1)	ふくしま ※令和4年春開業予定
	二本松市	3	安達（上り線・下り線）、ふくしま東和、さくらの郷
	伊達市	1	伊達の郷りょうぜん
	国見町	1	国見あつかしの郷
	川俣町	1	川俣
	飯舘村	1	いいたて村の道の駅までい館

資料：各施設・店舗ホームページ、各市町村

※施設・店舗数の（ ）は、開業予定の施設・店舗数を表す

(5) 交通

区分		主な路線、ＩＣ、駅	
高速道路		①東北自動車道（令和元年度年間IC別出入台数（単位：台））	
		本宮IC	3,220,490
		二本松IC	2,066,383
		福島松川スマートIC	879,366
		福島西IC	4,094,281
		福島飯坂IC	3,026,477
		国見IC	1,320,386
		②東北中央自動車道（令和元年度年間IC別出入台数（単位：台））	
		霊山飯舘IC	（公表データなし）
		霊山IC	
		伊達中央IC	
		伊達桑折IC	
福島大笹生IC			
鉄道	ＪＲ東日本	①東北新幹線	
		②山形新幹線	
		（令和２年度１日平均乗車人員（単位：人））※２路線共通	
		福島駅	4,557
		③東北本線（令和元年度年間乗車人員（単位：千人））	
		五百川駅	（無人駅）
		本宮駅	630
		杉田駅	（無人駅）
		二本松駅	608
		安達駅	279
		松川駅	398
		金谷川駅	1,022
		南福島駅	614
		福島駅	5,936
		東福島駅	254
		伊達駅	362
		桑折駅	228
		藤田駅	237
		貝田駅	（無人駅）

区分		主な路線、駅	
鉄道	J R 東日本	④山形線[奥羽本線]（令和元年度年間乗車人員（単位：千人））	
		福島駅	（無人駅）
		笹木野駅	（無人駅）
		庭坂駅	（無人駅）
	阿武隈急行	阿武隈急行線（令和元年度年間乗車人員（単位：千人））	
		福島駅	708
		卸町駅	110
		福島学院前駅	115
		瀬上駅	62
		向瀬上駅	7
		高子駅	18
		上保原駅	73
		保原駅	184
		大泉駅	86
		二井田駅	10
		新田駅	43
		梁川駅	82
		やながわ希望の森公園前駅	55
		富野駅	7
		兜駅	0
	福島交通	飯坂線（令和元年度年間乗車人員（単位：千人））	
		福島駅	2,371
		曾根田駅	
		美術館図書館前駅	
		岩代清水駅	
		泉駅	
		上松川駅	
		笹谷駅	
		桜水駅	
		平野駅	
		医王寺前駅	
		花水坂駅	
		飯坂温泉駅	

区分		系統	
路線バス (地域間幹線系統※)	福島交通(株)	地域間幹線系統（令和２年度年間輸送人員（単位：人））	
		藤田（福島駅東口～国見役場）	57,060
		桑折（福島駅東口～桑折駅前）	35,102
		伊達（福島駅東口～北福島医療センター）	45,817
		藤田経由小坂（福島駅東口～小坂）	79,799
		伊達経由保原（福島駅東口～猫川）	70,291
		伊達経由掛田（福島駅東口～掛田駅前）	88,291
		医大立子山経由飯野（福島駅東口～飯野町）	36,167
		月の輪経由梁川（福島駅東口～塩野川）	87,926
		月の輪経由保原 （福島駅東口～保原バスセンター）	79,462
		月舘経由川俣（福島駅東口～京田）	23,561
		大波経由掛田（福島駅東口～掛田駅前）	80,725
		伊達経由湯野（福島駅東口～湯野駅）	34,329
		医大経由二本松（福島駅東口～若宮二丁目）	119,031
		医大・川俣経由南相馬（福島駅東口～南相馬）	15,090
	(有)カネハ タクシー	川俣松川（川俣高校前～松川駅）	9,603
	ジェイアー ルバス東北 (株)	川俣飯野（川俣高校前～飯野町）	2,267
		川俣（福島駅東口～川俣高校前）	112,140

資料：福島県企画調整部統計課編福島県統計年鑑、ＪＲ東日本ホームページ及び各交通事業者
(鉄道の(無人駅)は乗車人員未調査)

※地域間幹線系統：複数市町村にまたがり、都道府県庁所在地や広域行政圏の中心市町への需要等に対応し、総合病院、学校、商業施設等への広域的な移動の足となる路線バス
福島市と連携市町村を結ぶ系統を掲載

6. 近隣市町村と連携して取り組むことを想定する分野

(1) 圏域全体の経済成長のけん引

- ①産学金官民一体となった経済成長の推進
- ②強み等を生かした農業・商工業の振興
- ③強み等を生かした観光の振興

(2) 高次の都市機能の集積・強化

- ④高度な中心拠点の整備と広域的な活用
- ⑤広域道路網の形成
- ⑥高等教育機関等との連携推進

(3) 圏域全体の生活関連機能サービスの向上

- ⑦ポストコロナ時代のゆとりあるライフスタイルの形成
- ⑧子育て・教育環境の充実
- ⑨安心安全な災害対策の強化
- ⑩医療体制の強化
- ⑪高齢者等福祉の充実
- ⑫広域的な土地利用の推進
- ⑬ゼロカーボンの推進
- ⑭DXの推進
- ⑮地域公共交通の充実
- ⑯文化・スポーツの振興
- ⑰圏域内公共施設等の相互利用の推進
- ⑱圏域内市町村の職員の交流推進と人材育成
- ⑲公営企業の広域連携の推進